第 9 回

香 村 賞 ビ ジ ネ ス プ ラ ン

募集要項

2018 年 6 月（7/11 修正版）

和　歌　山　大　学

香　村　常　雄　基　金（香村賞）

和歌山大学では、2010 年から本学学生の勉学意識と社会的貢献意識の向上、及び、就職支援を目的として、全学生（院生を含む）を対象にして、柑芦会（和歌山大学経済学部同窓会）の「香村常雄基金」を基にした「香村賞ビジネスプラン」コンテストを開催しています。

香村常雄基金とは、和歌山高等商業学校（和歌山大学経済学部の前身）4 期生の故香村常雄氏・冨子氏ご夫妻のご遺志・ご遺産によって設立された基金です。香村常雄氏は愛知県岡崎市のご出身で、1926 年 3 月（大正 15 年）に和歌山高等商業学校に入学、1929 年 3 月（昭和 4 年）に高商 4 期生として卒業されました。その後、明治生命保険株式会社にご入社、さらに 2、3 の会社でご活躍され、計理士などもされました。1943 年 9 月（昭和 18 年）に応召、満州（現 中国東北地方）で終戦ののち、1946 年 9 月 17 日（昭和 21 年）に北朝鮮（現 朝鮮民主主義人民共和国）の病院でご逝去されました。冨子夫人との結婚生活は短い期間でしたが、その間、常雄氏はいつも和歌山高等商業学校のことを誇りを持って冨子夫人に語っておられたようです。

その後、冨子夫人から 1986 年（昭和 61 年）に柑芦会に高額のご寄附を頂き、さらに 2010 年（平成 22 年）にご逝去された折に、ご遺産のほぼ全額の約 1 億 4000 万円をご寄附頂きました。そのご遺志を後世まで引き継ぐことを願って、柑芦会において「香村常雄基金」が設立されました。

本学教職員・学生一同、故香村常雄氏・冨子氏ご夫妻のご遺志を末永く引き継ぐとともに、重ね重ねのご寄附に御礼と感謝を捧げたいと思います。

和歌山大学柑芦会の歴史

1926 年 3 月 11 日（大正 15 年）、和歌山高等商業学校第一回卒業証書 授与式が挙行されたが、卒業式直前に生徒の間からこのまま四散するにしのびないとの声が起こり、数名が発起人となって学校当局の同意をとりつけ、卒業証書 授与式の日、和歌山高等商業学校同窓会の発会式が挙行された。
同窓会は、のち 1929 年（昭和 4 年）に「柑芦会」と命名された。
「柑芦」の名付親は岡本校長で、和歌山といえば「蜜柑」、学校の敷地あたりは「芦」が生い繁っていたことから「蜜柑」の香りと、天指して上に伸びる「芦」のたくましさ、強さにちなんで命名されたものである。柑をカンと読まずコウと呼びならわしている。（柑芦会ホームページより引用）

目次

I.　はじめに

II.　募集部門

1.　ビジネスプラン部門
2.　わかやま創生プラン部門

III. 応募について

1.　応募方法
2.　応募資格

IV. 審査

1.　審査方法
2.　審査基準
3.　審査スケジュール
4.　審査委員
5.　表彰式および交流会

V.　香村賞の賞金

VI. ビジネスプラン・サポート制度

1.　サポーター教職員
2.　Gateway Saloon 柑芦会
3.　COC+推進室「和大起業学生グループ」

VII. 注意事項

1.　応募内容の取扱
2.　問い合わせ先

VIII.　参考資料

1.　よくある質問
2.　これまでの受賞例
3.　参考図書

Ⅰ．はじめに

和歌山大学では、本学学生の勉学意識と社会的貢献意識の向上、及び、就職支援・創業支援を目的に全学生（院生を含む）を対象として、柑芦会（和歌山大学経済学部同窓会）の「香村常雄基金」の果実を利用した「香村賞ビジネスプラン」コンテストを開催します。

応募者には、このコンテストが自らの考えるビジネスプランやアイデアを「試す機会」となり、将来、起業を志す学生にとっては「登竜門」となることを望みます。一方で、起業希望学生だけに応募資格があるわけではなく、将来、就職することを考えている学生であってももちろん応募できます。自分のアイデアを事業化することまで考えていな学生からも応募を歓迎します。

学生らしい発想力豊かで独創的なアイデアや、これからの社会をより良くするためのビジネスプランなどを期待していますので、奮って応募ください。

Ⅱ．募集部門

1. ビジネスプラン部門

高度な専門的技術、創造的才能を生かして、大企業などでは実施しにくい「創造的・革新的なビジネスプラン」、あるいは新しいシステムづくりに創意工夫を凝らし、新機軸を生み出し、「豊かな事業機会の開発」など、学生らしいユニークなビジネスプランを募集します。
（例えば、商品開発・サービスの提案、技術発明など）

2. わかやま創生プラン部門

和歌山県内の地域資源（※1）を用いて、県内の深刻な地域課題の解決に寄与する地方創生ビジネスプラン（※2）について募集します。

※1　地域資源
「地域資源」とは、特定の地域に存在する特徴的で活用可能な資源であり、景観資源、自然資源、歴史資源、文化資源、体験・交流資源、施設・情報資源、人的資源などです。具体的には中小企業地域資源活用推進法に基づき和歌山県が地域産業資源と指定したものも利用可能です。

https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/061000/chiikishigen/kihonkousou.html

※2　地方創生ビジネスプラン
単なるイベントや情報発信ではなく、ビジネスの手法を用い地域住民等とともに連携・協働して新しい地域の価値を提案するプランを指しています。

Ⅲ．応募について

1．応募方法

1）応募用紙は和歌山大学のホームページからダウンロードしてください。左記の QR コードからアクセスできます。
http://cocplus.wakayama-u.ac.jp/news/2018052100010

2）必要事項を記入の上、下記のメールアドレスに応募用紙を添付して送付してください。
応募先　　kamura-prize@center.wakayama-u.ac.jp

3）翌日（土日祝を除く）までに受理通知の返信があることを確認してください。もし、返信がない場合は何らかのトラブルにより不達の可能性がありますので、「**Ⅶ．注意事項の問い合わせ先**」までご連絡ください。

4）募集締切後の提出された応募用紙の差し替え、再送は一切受け付けられませんので、必ずご確認の上、提出してください。

2．応募資格

1）ビジネスプラン部門

和歌山大学に在籍する学部生、大学院生、外国人留学生の個人またはグループ。ただし、社会人学生、研究生、科目等履修生、聴講生、休学中の学部生・大学院生は含まない。

2）わかやま創生プラン部門

和歌山大学に在籍する学部生、大学院生、外国人留学生、和歌山大学卒業生及び修了生の個人またはグループ。また、このグループには紀の国大学参加校（※3）・紀の国大学協力校（※4）の学部生及び大学院生を含むことができます。ただし、いずれの大学であっても社会人学生、研究生、科目等履修生、聴講生、休学中の学部生・大学院生をグループに含めることはできません。

※3　紀の国大学参加校
大阪市立大学、大阪府立大学、摂南大学、和歌山工業高等専門学校、和歌山信愛女子短期大学

※4　紀の国大学協力校
関西大学、近畿大学、和歌山県立医科大学

Ⅳ．審査

1．審査方法

審査は学内外の審査委員による「2 段階審査」を行います。応募書類に基づく「書類審査」と、その上位者（10 組程度）がプレゼンテーション（質疑応答を含む）を行う「最終審査」があります。いずれも、各審査委員が下記の審査項目を評価し、その合計得点と審査委員による協議により受賞者を決定します。
なお、書類審査及び最終審査の審議過程・内容に関する問合せには応じられません。

2．審査基準

1）ビジネスプラン部門

（A）事業の着眼点

・　学生ならではの着眼点、チャレンジ精神、夢のあるプランであるか。
・　大学で学んだことがどのように生かされているか。

（B）事業の新規性、独創性

・　すでに同種の商品が市場化されていないか。市場化されていれば、それとの違いはどこにあり、どのような新規性があるのか。プランは他の事業・商品・サービスとは類似なく、独自の発想に基づいたものか。

（C）顧客とそのニーズ

・　想定している顧客は細分化されて、焦点が絞られているか。その顧客は何に魅力を感じ、顧客が得る満足・効用はバランスするか。どのような顧客のニーズに応えて、どのような商品・事業・サービスを提供するのか。

（D）競争他者との比較

・　既存のどの商品・事業・サービスと競合するか、代替するか。あるいは、補完するか、結合するか。同種商品と比較してどんな特徴をもっているか。品質、コスト、イメージ、アフターサービスにおいて競争力はあるか。後から参入してくる競争業者に対抗できるか。

（E）採算性

・　採算計画は妥当な根拠に基づいているか。販売単価やコスト、経費計画に見落としや甘さはないか。採算ラインに達するまでに要する期間はどれくらいか、その間に必要な資金はどうするのか。

（F）表現力

・　読んだ人がイメージを描ける表現になっているか。簡潔に、核心を述べているか。

2）わかやま創生プラン部門

（A）事業対象の地域資源の現状と課題

・　和歌山県内あるいは全国的な位置づけ、優位性・固有性・希少性などの特徴や利活用する上での課題・問題点・持続可能性などを客観的データで把握しているか。

・　和歌山県内のどのような地域課題に対して、地域資源を活かした地域を活性化するビジネスプランになっているか。

・　大学で学んだことがどのように生かされているか。

（B）事業の新規性、独創性

・　すでに同種の商品が市場化されていないか。市場化されていれば、それとの違いはどこにあり、どのような新規性があるのか。プランは他の事業・商品・サービスとは類似なく、独自の発想に基づいたものか。

（C）顧客とそのニーズ

・　想定している顧客は細分化されて、焦点が絞られているか。その顧客は何に魅力を感じ、顧客が得る満足・効用はバランスするか。どのような顧客のニーズに応えて、どのような商品・事業・サービスを提供するのか。

（D）競争他者との比較

・　既存のどの商品・事業・サービスと競合するか、代替するか。あるいは、補完するか、結合するか。同種商品と比較してどんな特徴をもっているか。品質、コスト、イメージ、アフターサービスにおいて競争力はあるか。後から参入してくる競争業者に対抗できるか。

（E）採算性

・　採算計画は妥当な根拠に基づいているか。販売単価やコスト、経費計画に見落としや甘さはないか。採算ラインに達するまでに要する期間はどれくらいか、その間に必要な資金はどうするのか。

（F）実現性

・　地域の自治体、地域住民、NPO・任意団体などとの連携、協力はえられるか。

・　地域資源（自然資源、観光資源など）の持続可能性と維持管理への配慮がなされているか。

（G）表現力

・　読んだ人がイメージを描ける表現になっているか。簡潔に、核心を述べているか。

3．審査スケジュール

1）　募　集　期　間　～10 月 11 日（木）17 時厳守

2）　書 類 審 査 期 間　10 月 16 日（火）～10 月 25 日（木）

3）　一次選考結果の通知　10 月 30 日（火）

4）　最　終　審　査　会　11 月 6 日（火）午後

5）　表彰式及び交流会　11 月 6 日（火）夕方、最終審査会後、学内で開催（予定）

※審査スケジュールは予告なく変更される場合があります。最新の情報は、本学ホームページか「**Ⅶ．注意事項の問い合わせ先**」までお問合せください。

4. 審査委員

審査委員は、本学学長を審査委員長として、学内審査委員には理事（教育担当）、学部ごとに１名、学外審査委員には柑芦会から４名及びCOC+事業協働機関から１名によって構成されます。ただし、審査委員及び委員数は予告なく変更される場合があります。

5. 表彰式および交流会

最終審査会後、同日・別会場にて表彰式及び交流会を開催します。この交流会では応募者と審査委員とがビジネスプランに対する意見交換、助言・講評を直接聞きながら、より良いビジネスプランへと改善する機会として設けるものです。また、交流会では軽食と飲み物を提供する予定ですので、是非、応募者の皆さんは積極的にご参加ください。
なお、入賞者については後日、校内掲示板及び本学ホームページ上にて公表するとともに、応募者全員に結果と審査講評を送付します。

Ⅴ．香村賞の賞金

1．ビジネスプラン部門

優秀賞　1 件　賞状と賞金 10 万円
奨励賞　2 件　賞状と賞金 5 万円

2．わかやま創生プラン部門

紀の国大学賞　1 件　賞状と賞金 10 万円

※両部門とも応募内容によっては、「該当者なし」と評価される場合や、特別賞の授与や受賞件数を増やす場合もあります。

Ⅵ. ビジネスプラン・サポート制度

ビジネスプランを考えている時に、「具体的にどんなプラン（内容やレベル）がいいか、わからない」「1 人で考えていると行き詰まる」といったことはありませんか？
そこで本学では、香村賞への応募者に対して「サポート制度」を設けました。このサポート制度では、皆さんのビジネスプランに対して、学内の教職員からそれぞれの専門分野からみた一般的な知識・課題点・参考例の提示といった支援が受けられます。皆さんが行き詰まり、助言をもらいたいときには、下記の教職員や場所を訪ねてみてはいかがでしょうか。もしかしたら、ヒントが得られるかもしれません。
ただし、「受賞できそうか手応え」「ビジネスプランとしての成否」「経営的視点での回答」などの経営的支援・助言はできません。

1. サポーター教職員

募集期間中、教職員が必ず在室し、対応することを約束するものではありませんので、訪問に際してはオフィスアワーを利用するか、事前連絡の上、来室してください。また、自分のビジネスプランを説明する資料を持参すると、相談がスムーズになります。

- **教育学部**
  荒木 良一　（農業、植物栄養学、土壌学など）
- **経済学部**
  藤田 和史　（産業集積、企業間ネットワーク、地理情報システム（GIS））
  本庄 麻美子　（キャリアデザイン、卒業生ネットワーク、人材育成）
- **システム工学部**
  金子 泰純　（環境共生都市、水循環、物質代謝）
  宮川 智子　（景観・環境計画、パートナーシップの形成）
- **観光学部**
  永瀬 節治　（都市計画、まちづくり、景観・町並み、地域資源、生活と観光）
  大浦 由美　（森林資源・森林レクリエーション、林業）
- **産学連携イノベーションセンター**
  米田 則篤　（産学連携、スタートアップ）
  恵下 隆　（半導体、企業連携）
  小門 英博　（知的財産、特許、商標）
- **食農総合研究所**
  岸上 光克　（地域づくり戦略、農産物流通、農協共販）
- **生涯学習部門（兼/地域活性化総合センター）**

西川 一弘　（社会教育、地域交通、鉄道防災教育）

・ **キャリアセンター**

木村 亮介　（キャリア教育、実践教育、インターンシップ、PBL、アクティブラーニング）

・ **岸和田サテライト**

大坪 史人　（農業経済、産直市場、柑橘類、協同組合）

・ **COC+推進室**

田代 優秋　（自然環境、農山村振興、体験農業）

2. Gateway Saloon 柑芦会（ゲートウェイサロン・こうろかい）

和歌山大学経済学部卒業生の同窓会組織である「柑芦会（こうろかい）」では、現役学生の皆様との交流のための拠点として学内に「Gateway Saloon 柑芦会」を 2015 年 4 月から設置しています。設置の目的は、これから社会に巣立とうとする学生の皆様が抱える不安や悩みなどに対して、同窓の卒業生である OB や OG が、皆様の「先輩として」の立場から、親身にご相談に乗り、助言などを通じて皆様への支援を行うためです。気軽にお立ち寄り頂ければ、ビジネスプランについてもヒントが得られるかもしれません。

1）場　　所　西 3 号館(経済学部・本館棟）1 階 110 号室

2）日　　時　10 月 1 日～1 月 31 日（月～金曜日）　12：00～15:10

休止や変更の場合は、学内に掲示しますので、事前にご確認ください。

3）利 用 方 法　上記日程にアドバイザーがサロンに居ますので、気軽にお立ち寄りください。

「事前予約」なしでも対応させていただきますが、先に「予約」がある場合は予約の方を優先させていただきますので、ご了承ください。

※「予約」をされる方は、サロン入口の「予約表」に必要事項（学部、学年、性別のみ。他の個人情報は不要）をご記入ください。

※「時間外」の場合は、必ず「事前予約」してください。

4）利 用 可 能 者　全学部、全学年（大学院を含む）の現役学生

5）お問い合わせ　経済学部・事務室（担当：岡野）

柑芦会・本部事務局（担当：見方事務局長）

honbu@kourokai.com

06-6941-4986　（月～金曜日・10：00～17：00）

※詳しくは下記の QR コードから学内ホームページ

3. COC+推進室「和大起業学生グループ」

本学では、2018 年度から起業を希望する学生らが集まって、起業に挑戦するためのサークル的な活動を始めています（2018 年 6 月 1 日時点で、全学部・全学年から希望学生があり、41 名が活動中)。この和大起業学生グループが定期的に開催する自主的な勉強会では、それぞれがビジネスプランを披露してメンバーから意見をもらい、ブラッシュアップしています。香村賞への応募者はこの場に参加したり、あるいはビジネスプランを発表することで、グループメンバーから何らかの助言やヒントが得られるかもしれません。月に数回、不定期で開催していますので、開催日、時間、場所など詳しいことは、COC+推進室（担当：田代 創業支援担当コーディネーター）までお問合せください。

なお、2018 年 6 月 19 日（火）18：10〜19：30 に「ビジネスプランコンテストの書き方講座」を COC+推進室（図書館 3F）で開催しますので、お気軽にお越しください。

Ⅶ．注意事項

1．応募内容の取扱

1）　応募されたプランは、審査会等において発表することに同意したものとして取り扱います。また、和歌山大学及び紀の国大学（参加校、協力校を含む）のホームページや報告書への掲載、COC+事業協働実施機関（和歌山県、紀陽銀行、和歌山県経営者協会、和歌山県中小企業団体中央会）への情報提供を行うことがあります。あらかじめご了承ください。

2）　特別な事項（ノウハウや営業の秘密事項など）については、法的保護を行うなど応募者の責任で対応してください。

3）　応募内容、受賞者の情報については、報道機関などに提供することがあります。

2．問い合わせ先

1）応募用紙の送付、ビジネスプラン全般に関するお問い合わせ

和歌山大学学務課

電　話　073-457-7945

連絡先　kamura-prize@center.wakayama-u.ac.jp

2）「わかやま創生プラン」に関するお問い合わせ

和歌山大学 COC+推進室（図書館 3F、エレベーターあがって突き当りを右）

紀の国大学ホームページ　http://kinokuni-u.jp/

電　話　073-457-7148（担当：担当：田代 創業支援担当コーディネーター）

連絡先　yta@center.wakayama-u.ac.jp

Ⅷ. 参考資料

1. よくある質問

Q1　2 部門ともに応募できますか？

個人、グループ問わず、応募可能です。ただし、2 部門ともに「同じ内容」で応募することはできません。

Q2　1 部門に 1 人で複数プランを応募できますか？

応募可能です。ただし、応募内容の熟度が下がるため、あまりオススメしません。1 つのプランを練磨することを推奨しています。

Q3　応募者が複数のプランにメンバーとして参加することはできますか？

可能です。

Q4　第一次審査（書類審査）は何件程度が通過できますか？

件数に制限を設けていません。例年の平均では 10 件程度です。

Q5　最終審査会（プレゼンテーション）の発表時間はどのくらいですか？

発表件数に応じて、毎回決めています。例年の平均ではプレゼンテーション 8 分程度、質疑応答 5 分程度です。

Q6　応募グループの人数に制限はありますか？

ありません。何人でも構いませんが、単に調査に協力した、作業を手伝ったような学生は対象になりません。応募内容の立案・試行・改善などに貢献したとメンバー全員が納得できる者を記載してください。

Q7　他のビジネスプランコンテストで発表した（受賞プランも含む）、あるいはこれから発表予定のプランでも応募できますか？

応募可能です。ただし、以下の場合は応募対象にはならず、もし受賞後に判明した場合は取り消されることがあります。

- 応募者以外が考えて既発表されたビジネスプラン、またその内容をわずかに改変しただけで同内容と疑われるビジネスプラン（盗用・剽窃に該当）
- 過去に香村賞で受賞したビジネスプラン、またその内容をわずかに改変しただけで同内容と疑われるビジネスプラン（盗用・剽窃に該当）

なお、他のビジネスプランコンテストに同内容で応募する計画がある場合、未発表のものに限定されていることがあります。各自で注意してください。

Q8　2つの部門には、どのような違いがあるのですか？

2018 年度から新たに部門が新設されたことに伴い、2 部門間で重視する評価項目が異なります。「ビジネスプラン部門」では学生らしいユニークなアイデアなど、実現可能性よりも突飛さや面白さをより重視しています。一方、「わかやま創生プラン部門」では地域資源を活かしつつ、地域課題の解決につながる、より実現性の高いアイデアを重視しています。

2. これまでの受賞例

これまで大学生らしいビジネスプランが 50 件以上寄せられ、以下のようなプランが優秀賞を受賞しています。いずれのプランも「なるほど」と審査委員が思うようなアイデアが詰まったものばかりです。これまでのビジネスプランに関する具体的な内容については、今後、和歌山大学のホームページなどでいくつか紹介する予定です。適宜ご確認ください。

＜受賞プランのうち一部の例＞

- おむつポーチ（商品名：Mote - cha）の開発
- 食器をデコレーションするクレヨンの販売（商品名：Plate―プラテ―）
- トイレットペーパーカット補助具　（商品名：マグカット）
- Photrip　～新感覚のトラベルマップ共有～
- 地域と学生をつなぐサービス～CHIKU Link～

3. 参考図書

大学図書館には、起業に役立つ書籍、ビジネスプランを立てることに使える書籍、アイデアや発想を広げるためのノウハウ本などなど、取り揃えています。また、★マークは図書館オススメですので、これらの書籍を利用しながら、より良いプランを作り上げてください。

カテゴリー	オススメ	書名	配架場所
ビジネスプランの立て方	★	**成功するビジネスプラン / 伊藤良二著 . - 東京 : 日本経済新聞社 , 2005.4日経文庫 ; 1057**	1F・文庫・新書
		Money : もう一度学ぶお金のしくみ / チャールズ・ウィーラン著 ; 山形浩生, 守岡桜訳 . - 東京 : 東洋館出版社 , 2017.12	2F・開架図書
		事業創造のための実践ビジネスプラン : 「社会人基礎力」を鍛える / 川上智子, 徳常泰之, 岸谷和広編著 . - 東京 : 中央経済社 , 2009.11	2F・開架図書
		道端の経営学 : 戦略は弱者に学べ / マイケル・マッツェオ, ポール・オイヤー, スコット・シェーファー著 ; 江口泰子訳 . - 東京 : ヴィレッジブックス , 2015.2	2F・開架図書
	★	**模倣の経営学 : 偉大なる会社はマネから生まれる / 井上達彦著 . - 東京 : 日本経済新聞出版社 , 2015.6日経ビジネス人文庫 ; 767, [い23-1]**	2F・開架図書
		模倣の経営学 : 実践プログラム版 : New combinations : 模倣を創造に変えるイノベーションの王道 / 井上達彦著 . - [東京] : 日経BP社	2F・開架図書
アイデア、発想		知的創造のヒント / 外山滋比古著 . - 東京 : 筑摩書房 , 2008.10ちくま学芸文庫 ; [ト10-2]	1F・文庫・新書
		考え方の教室 / 齋藤孝著 . - 東京 : 岩波書店 , 2015.11岩波新書 ; 新赤版 1571	1F・文庫・新書
	★	**アイデア大全 : 創造力とブレイクスルーを生み出す42のツール / 読書猿著 . - 東京 : フォレスト出版 , 2017.2**	2F・開架図書
		問題解決大全 : ビジネスや人生のハードルを乗り越える37のツール / 読書猿著 . - 東京 : フォレスト出版 , 2017.12	2F・開架図書
		マインドマップ戦略入門 : 視覚で身につける35のフレームワーク / 塚原美樹著 . - 東京 : ダイヤモンド社 , 2009.3	2F・開架図書
		マインドマップが本当に使いこなせる本 : ペンとノートで発想を広げる"お絵描き"ノート術 / 遠竹智寿子, 月刊アスキー編集部著 . - 東京 : アスキー・メディアワークスアス	2F・開架図書
	★	**アイディアのレッスン / 外山滋比古著 . - 東京 : 筑摩書房 , 2010.2ちくま文庫 ; [と-1-5]**	2F・開架図書
		お金と感情と意思決定の白熱教室 : 楽しい行動経済学 / ダン・アリエリー著 ; NHK白熱教室制作チーム訳 . - 東京 : 早川書房 , 2014.6	2F・開架図書
お金を稼ぐ、起業		起業の科学～スタートアップサイエンス～	図書館、7月以降入荷予定
		6つの不安がなくなればあなたの起業は絶対成功する～1万人を指導してわかった黄金法則～	図書館、7月以降入荷予定
	★	**ゼロからいくらでも生み出せる!起業1年目のお金の教科書**	図書館、7月以降入荷予定
		スタートアップ～アイデアから利益を生みだす組織マネジメント～	図書館、7月以降入荷予定